

つくば市・美郷町 水環境学習交流

美郷町の子どもたちと茨城県つくば市の子どもたちがお互いに行き来して、現地の水環境について学習する「つくば市・美郷町水環境学習交流」が行われました。

生活排水の流入により水質が悪化した霞ヶ浦に面するつくば市と地下水資源が豊富な美郷町。この異なった水環境を体験することで、子どもたちの水環境に対する関心を高めることを目的としています。



美郷で学んだことを活かしたい

7月31日から8月3日にかけて、つくば市内の小学5年生37人の皆さんが本町を訪れ、千畑地区の野際清水や七滝山ブナ原生林の見学、本町児童と六郷湧水群や丸子川の水質・水生生物調査を行ったほか、清水まつりにも参加しました。子どもたちからは、「森や水がきれいだった」「ここで勉強したことを、つくばで活かしたい」という声が聞かれました。

水の大切さを改めて実感

8月17日から19日にかけては、本町小学5年生13人の皆さんがつくば市を訪問。つくば市児童と同市松塚地区にある桜川でフナの子を放流したり、霞ヶ浦の湖上で水中のプランクトンの観察や湖水の透明度を測ったほか、地質標本館などを見学しました。水質調査を終えた子どもたちからは、「水の汚れに驚いた」「水を大切にしなければならぬと思った」という感想が聞かれました。



水環境保全
プロジェクト



美郷町水環境学習会 土地改良施設めぐりをしました

美郷町土地改良区連絡協議会(鈴木敏夫会長)による美郷町水環境学習会が8月6日開かれ、町内の小学生親子約60人が参加しました。

六郷湧水群や千畑ほ場整備事業地区、金沢ダムや関田頭首工などの土地改良施設を視察し、ほ場整備工事の手順や金沢ダムの機能や役割などを学びました。当日は、暑い日差しが照りつける天候のため、関田円型分水工では、流れる水に手や足をつけて涼む様子も見られました。

妖精のすむ水辺写真展を開催します

私たちの美郷町は水と緑に恵まれた美しい町です。町内の中学生・高校生が妖精のすみそうな水辺をレンズ越しに見つめ、美郷の水辺を写真で表現します。

期 日 ● 10月31日から11月1日まで

会 場 ● 総合体育館リリオス

※美郷フェスタ文化展と同時開催になります。



町教育委員会 社会教育課
生涯学習班 ☎0187(84)4915

水を学ぼう

水環境マイスター養成講座 体験型学習で恵まれた水環境を 再確認

水環境マイスター養成講座が8月9日と23日、六郷公民館で開催されました。この講座は、地域の水環境保全活動のリーダーとなる人材を育成するために開催しているもので、環境あきた県民塾の講師を招き、水生生物の調査や水質調査などを通じ、実践的学習を深めています。

第2回目となった「ふるさとの水は安全？」と題した講義では、台所から排出される水が河川を汚す一番の原因であること、コップ1杯のお酒を魚が棲める環境にするには、約7トンのお水で薄めなければならないことなど、実際のデータを通して、私たち一人ひとりの意識の持ち方にかかっていることを感じさせられました。また、町内主要河川や湧水池など27ヶ所から採取した水に試薬を混ぜ、色のつき具合で汚染度を測定した結果、町の恵まれた水環境を再確認できました。



▲水質調査を体験する受講者の皆さん

第4回水環境マイスター養成講座の 講師は肥田登先生です

六郷扇状地と地下水の研究の第一人者である秋田大学名誉教授の肥田登氏をお迎えして第4回目となる講座を開催します。関田分水工周辺から六郷湧水群まで歩きながら、楽しく学習しましょう。どなたでも参加できます。

日 時 ● 9月26日(土)午後1時30分～4時30分

集 合 ● 六郷公民館に午後1時30分までお集まりください。

※参加には申し込みが必要です。9月18日(金)まで住民生活課環境安全班にお申し込みください。荒天の場合は室内学習をメインに実施します。

※本講座は、全国モーターボート競走施行者協議会の普及広報事業として実施されます。



▲肥田 登氏



役場(千畑庁舎)住民生活課
環境安全班 ☎0187(84)4903